

## 平成30年度 学長戦略経費（公募型プロジェクト）研究成果概要報告書

経費の種類	<input type="checkbox"/> 共同研究推進 <input type="checkbox"/> 若手教員研究支援 <input type="checkbox"/> 個人研究支援 <input type="checkbox"/> 研究推進重点設備 <input checked="" type="checkbox"/> 研究推進設備修繕
プロジェクトの名称	旭川校自然科学棟屋上 天体望遠鏡施設
報告者氏名・所属・職名	関口 朋彦 ・ 旭川校 ・ 教授
プロジェクト担当者氏名・所属・職名	関口 朋彦 ・ 旭川校 ・ 教授 和田 恵治 ・ 旭川校 ・ 教授
研究内容及び成果の概要	
<p>旭川校自然科学棟屋上の天体望遠鏡は昭和49年度に設置されている（備品番号記録より）。前任者によると平成19年度にすでに故障しており、長年修繕を試みているが旧式の高額機器であり、老朽化も著しく、完全な修復は難しい。</p> <p>今年度は</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 35cm赤道儀架台の調整</li> <li>2) 35cm望遠鏡光軸修理</li> <li>3) ドーム電動回転制御改修</li> </ol> <p>を行った。1)ではCCDカメラによる恒星撮像により追尾性能の向上を図った。2)では光学系ミラーの光軸のズレを調整ジグによる調節を行い、実際の恒星像で調整を行った。3)では、望遠鏡制御時に電動ドームのスリット開口部の噛み合わせを調整し、望遠鏡の制御位置をドーム回転に連動する装置（ドームコントローラー制御装置）の設置を行った（図1）。制御モーターを調節したのち、グリスアップを行った。</p>	
	
<p>図1 ドーム制御装置設置の様子</p>	
成果の公表の状況	
【著書】	
【学術論文】	
教育現場で活用可能な分野・教材等	
講義：中学校理科実験1・2，地学基礎実験における天体観測実践および4年生卒業研究（地学実験1・2，地学演習を含む）の遂行	
配布又はダウンロード可能な資料	
問合わせ先	代表者： 関口 朋彦 電 話： 0166-59-1317 FAX : 0166-59-1317 mail : sekiguchi.tomohiko@a.hokkyodai.ac.jp